

WTAC ~ タイムアタック世界最速決定戦 ~ 完全収録!!

OPTION2 10月号 | 2012年9月11日発売(隔月1日1日発売) | 第21巻第10号 | 通常272円 | 1992年6月23日 第3巻第1号



IDC インターナショナル
ドリフトチャレンジ **2012**
D&S NIGHT 国内最大の
ナイトードラッグフェス

特別付録
DVD

必見!! 世界最速工ボの
インカムムービー!!

OPTION2

プロショップ発

RB

エンジン
徹底ガイド

RB20・25・26・30



タイムアタックの怪物現る!!
WTAC
ワールド・タイムアタック・チャレンジ

日本の**6**チームが
プライドを賭けて挑む
チューニングカー
世界最速決定戦

Other Contents

- ★DIYでボディのクラックを補修 (OPT2オーナーのビルビア補修日記)
- ★年に一度のナイトードラッグレースは大盛りだ!! (D&Sナイト2012)
- ★チームチャレンジがドリフト世界制覇 (ICP - インターナショナルドリフトチャレンジ)

豪華150分オーバーの超大作!!

DVD VIDEO FULL REGION 2/3/4/5/6 NOT FOR SALE

SD02-1210

Preceded by OPT1

大特集!!

歴代スカイライン

SCOOP!?

驚異のタイムアタック仕様
最速86メイキング

走り屋GALお宅訪問・特別編
[48人イッキ感せ!!]

東日本・西日本
REミーティング

大盛況!!

OPT2耐久2012

10

オクトーバー
OCT.2012
880yen

CD付



TEAM 6th PLACE
M7 RE AMEMIYA

M7 RE 両室レーシング

FD3S RX-7

RX-7

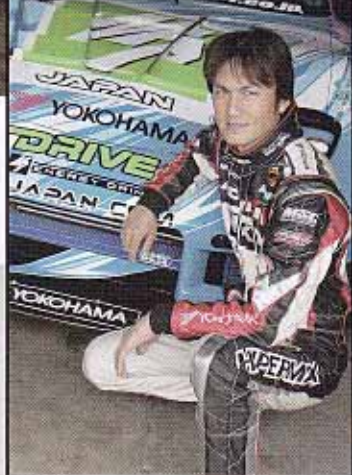
DRIVER: NOB Taniguchi

★ ROTARY SPECIALIST



第6位
BEST LAP 1分29秒802

走るほどにセッティングが良くなる!!
 最終セッションでは
 ベストなアタックができたね!!



NOB谷口

「国内からの送りだしの前が、梅雨だったこともありテスト走行でセッティングが最終めさらなかったんだけど、現地に来てからは走るたびにセッティングが良くなるのを体感できた。最終セッションにはバランスもよくまとまって、納得のいくアタックができたぞ。目標としていた1分30が切れたんで、チームとしてはやり尽くしたといえるんじゃないかな。ただ、まわりがあまりにも速かったね」



センターから出されるマフラーはストリート音だが、RE両室のアイデンティティでもあるドルフィンテールとされている。アンダーフロアはフラットに仕上げられ、リヤセクションはディフューザー化。積極的にフロア下のエアを抜く構造だ。



ミッションはスーパーGTで使っていたのと同じヒュランダ製シーケンシャル。ギヤ比の選択幅も広い。室内、シフトレバーの奥にあるパープルの筒は、前後のR-FC調整ダイヤル。

★ SPECIFICATION

20B換装(700ps+ 最大ブースト圧1.3kg/cm²) 車重1200kg トラスト-T88-34 09-ピストン/インタークーラーセラミックアップベックスチール 4バルブ4気筒2000cc M/T 6C-M800 タグッシュロガー M7プッシュコントロール ヒュランダーストーンケン シャルミッション ORC特注クラッチ クアンタム車室調 + スクートRHC APキックレバー RE両室・スポット増しボディ/ロールケージ/スバ-GTボディキット ADVAN ADO5(295/30-18) ほか



プロクラス唯一のロータリーターボ搭載車 トルクを求めて20Bを換装した雨宮RX-7

ロータリーチューンが盛んな国として知られるオーストラリア&ニュージーランド。今回のステージャとなったイースタンクリーク(シドニー)モータースポーツパークでも、カーショーや下位クラスには多数のロータリーマシンがエントリーしていた。

しかし、4WDが有利とされる世界最速クラス(プロクラス)の中にあつては、唯一のロータリーターボ搭載車となつたのが、RE雨宮がタイムアタック仕様として製作した、M7ハリケーン7withADVAN。

このマシンは、ストリート用のストックシャーシに補強を加え、あくまでもストリート仕様の延長線上で製作された車両。しかし、2ローターではトルクが薄く、加減速&アップダウンの激しいコースへの対応力が弱いことから、コスモ用の3ローターターボ(20B)がチューニングされ搭載された。

事前のテストが思うようになつたため、細かなセッティングは現地入りしてから。一度はミッションを降ろしての点検が必要となつた。練習日のセッティングメニューが、本番初日に繰り越されてしまった。遅れをとつて大丈夫か? とも思わされたが、そこはレース経験も豊富なRE雨宮陣営、手際よく、そして確実にセッティングを詰め続け、ドライバーのNOB谷口いわく「最終セ

ツシヨンのセッティングは、ほぼ完璧だった」というところまでバランスを詰める。結果は目標を達成する1分29秒802。想定外のレベルの向上に、入賞圏からは外れてしまったが、初年度としてはまずまずの結果と、代表の雨宮さんも納得のアタックが決められたようだ。



11 ストックのシャシーを補強し搭載された3ローターの20B。代表の雨宮さんが組み上げたエンジンで、サイドポートの拡大加工などが行われ、高ブーストにも耐えるセブミックアベックスシールが組み込まれる。吸気系に搭載されるのはケールカーという新熱などの効果を持つ電機。T8B-34Dを組み合わせた最大60kg/cm以上のトルクを発生。
 12 エンジンの材質はモータースポーツのM800。レーシングワールドでも適用する高性能フルコンを使用し、



クアンタム改の車高調をベースに、スクートのRHC(ライドハイトコントロール)システムを組み合わせたサスペンション。室内の調整/リフトにより、ロール量の調整が容易に行える。フロントブレーキはAPの6ポッド。



TEAM NOTARAS Motorsport **10th PLACE**
 ノータラスモータースポーツ
 CT9A LANCER EVOLUTION IX
 ランサーエボリューションIX

第10位 BEST LAP 1分32秒447
 DRIVER: Rick Bates

TEAM PULSE Racing **9th PLACE**
 パルスレーシング
 CT9A LANCER EVOLUTION IX
 ランサーエボリューションIX

第9位 BEST LAP 1分30秒864
 DRIVER: Steve Glenney

TEAM ADVAN/Hi Octane Racing **8th PLACE**
 アドバンハイオクターンレーシング
 BNR34 SKYLINE GT-R
 スカイラインGT-R

第8位 BEST LAP 1分30秒773
 DRIVER: Mark Berry

TEAM Dominator Evo **7th PLACE**
 ドミネーターエボ
 CT9A LANCER EVOLUTION VI
 ランサーエボリューションVI

第7位 BEST LAP 1分30秒726
 DRIVER: Nik Kalis